

新型コロナウイルス感染症対応について (3 民 B C P)

1 想定

- 3 民職員の一人から陽性反応
- 3 階で勤務する職員全員に濃厚接触のおそれありとされ、2 週間の出勤停止措置
- 3 階執務室の消毒作業後 2, 3 日間は立入禁止 (立入禁止期間は流動的)
- 記録, システムを使用する必要があるため, 応援書記官は解禁後 3 階執務室で執務

2 緊急業務

(1) 不動産強制競売

- ・ 開始決定
- ・ 執行停止・取消
- ・ 期日取消
- ・ 開札期日が近接しているもの【P】

(2) 債権執行

- ・ 発令
- ・ 執行停止・取消
- ・ 配当期日取消

(3) 保全

- ・ 無審尋事件の場合
- ・ 審尋期日取消
- ・ 執行取消

(4) 破産

- ・ 保全管理命令
- ・ 期日取消

※DV 事件は, いきなり申立てがあることはまず想定されない。相談があった場合には警察を案内する。人身保護も同様。

3 必要人数

裁判官 3 人, 書記官 7 人, 事務官 1 人 (訟廷から)

※裁判官の割当てについては, 日替わりでフロアを指定し, その日に対応できる裁判官が担当する (1 民を除く。)

※書記官の割当てについては, 執行経験者を基本に各部から 1 名選出する (1 民を除く。)。7 人のうち 1 人は管理職員とする。各部で次順位の応援者を決めておき, 5 日を目途に交代することが考えられる。

※次席書記官 (3 民担当) は全体を指揮する。

4 処理手順

- 処理中の記録の所在, 処理方法等は, 自宅待機中の 3 民担当者に電話等で確認
- 不動産, 債権については他のユーザーでもシステム利用できるよう準備
- 保全はシステムなし
- 帳票データの入った USB, B C P 用事務処理マニュアルを準備